

28 樹木の土壌病害(南根腐病とならたけ病・ならたけもどき病)の防除



WebA°-ジ°

技術のポイント

南根腐病とならたけ病・ならたけもどき病は各種樹木の根を腐らせて枯死させる病害であり、日本各地で発生して大きな問題となっています。防除の問い合わせも多い重要病害ですが、これらの病害に適用できる登録農薬がありませんでした。私たちが本病に対する農薬の薬効試験を進めた結果、南根腐病に対して2種類、ならたけ病・ならたけもどき病に対して1種類の薬剤が本病の土壌中の密度低減を目的とした農薬として登録されました。

連携・橋渡しの方向

公園等の樹木で発生している南根腐病、ならたけ病・ならたけもどき病の防除に農薬を使用できるようになりました。

詳細情報

・論文等：樹木医学研究26, 189-195 (2022)、関東森林研究73, 133-136 (2022)

担当者

きのこ・森林微生物研究領域・秋庭満輝



図1 モクマオウに発生した南根腐病
左側から右側へと被害が拡大している。



図2 枯死したサクラの根元から発生したナラタケモ
ドキの子実体(きのこ)

ナラタケモドキはならたけもどき病を起こす病原菌。

■ 謝辞

本研究の一部は、沖縄型森林環境保全事業により実施しました。

森林産業実用化カタログ2025



お問合せ先

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
社会実装推進・知財戦略室

E-mail: sangaku@ffpri.affrc.go.jp

URL: <https://www.ffpri.affrc.go.jp/sangakukan/index.html>